

生きてるだけすごいんだ！

不登校、ひきこもりから考える 子どもの多様な学びと育ち

子どもが安心して過ごし、自己肯定感、生きる力を育んでいくために、そして子どもからのSOSを見逃さないために、保護者や周囲の大人はどのようなまなざしで子どもを見守り、かかわったらいいのでしょうか。30年以上にわたり、不登校やひきこもりの児童、生徒たちの居場所づくりに携わってこられた西野さんのお話から考えます。

10月13日(水) 10:00~11:30 逗子市役所

講師：西野 博之さん

認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長

1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりに携わる。川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん・川崎若者就労自立支援センター“ブリュッケ”総合アドバイザーなどを務め、学校以外の場での学びや育ち、若者の自立支援に長きにわたり尽力している。



◆申し込み：9月1日(水)以降 社会教育課へ

※手話通訳・要約筆記は、9月29日(水)までに申し込んでください。
※ファクス、メールでの申込みは、3日以内に 返信がない場合はお問い合わせください。
※持ち物：筆記用具、マスク（着用お願いします）

【お申込み・お問合せ】

逗子市教育委員会

社会教育課

電話：046-873-1111

FAX：046-872-3115

Eメール：

syakaikyoiiku@city.zushi.lg.jp

【定員】20名程度 【費用】無料

HPはこちらから

